

I. 調査研究の目的及び方法

1. 調査研究の目的

保育所が行っている保育実践、特に食育に関する調査研究を実施し、保育所保育の充実に資することを目的とする。

2. 調査研究の方法

研究実施園（6園）が、食育について実践研究を実施、報告する。

その結果を踏まえて、調査研究スタッフが、各園が実施した実践研究についてのコメントを担当を決め、執筆する。

なお、今年度は、調査研究スタッフによる「食育活動に関する座談会」を行い、その模様を取めた。

3. 調査研究スタッフ及び実践研究実施園

(1) 研究スタッフ

藤沢 良知	(実践女子大学名誉教授)
巷野 悟郎	(社団法人母子保健推進会議会長)
酒井 治子	(東京家政学院大学准教授)
豊永 せつ子	(ヴィラのぞみ愛児園園長)
瀬川 政子	(飯岡保育園園長)
太田 百合子	(こどもの城小児保健部管理栄養士)

(2) 実践研究実施園

みどりが丘保育園	(岩手県)
清心保育園	(茨城県)
白鳩保育園	(愛知県)
千草保育所	(兵庫県)
飯岡保育園	(愛媛県)
清華保育園	(長崎県)

◎研究実施園に対しては、以下の研究員がコメントを担当した。(掲載順)

保育園名	担当研究員名
みどりが丘保育園 (岩手県)	藤 沢 良 知 研究員
清心保育園 (茨城県)	瀬 川 政 子 研究員
白鳩保育園 (愛知県)	太 田 百合子 研究員
千草保育所 (兵庫県)	酒 井 治 子 研究員
飯岡保育園 (愛媛県)	豊 永 せつ子 研究員
清華保育園 (長崎県)	巷 野 悟 郎 研究員